

目次

研究論文

文部省と民間教育研究団体との緊張関係に見る昭和40年代の音楽教育 1

—— 家永教科書裁判を中心に ——

山本耕平

音楽を専攻する大学生の抑うつ傾向を高める要因の検討 13

—— 演奏不安, 自尊感情, 友人および主科の指導教員との関係の良好度に着目して ——

坂内くらら

遠藤伸太郎

大石和男

子どもの主体的な音表現を支えるための体験的な学習 25

—— 保育者養成課程の学生を対象とした混合研究方法を用いて ——

甲斐万里子

藤尾かの子

五十嵐陸美

高橋潤子

長谷川諒

研究動向

音楽心理学の研究動向 36

—— 音楽で喚起される感情の研究を中心に ——

星野悦子

書評

大串健吾・桑野園子・難波精一郎 監修 47

『音楽知覚認知ハンドブック——音楽の不思議の解明に挑む科学——』

和洋女子大学 甲斐万里子

神戸大学 長谷川諒

エリザベト音楽大学 藤尾かの子

第52回大会報告

招待講演

Music Education in Korea within New Normal Era 49

Sangmyung University, Korea Kim Mi Sook

(大会実行委員会企画)

オンラインで発信する能の学習／指導 56

—— 教育実践のケーススタディと提案：能《敦盛》を例に ——

企画・進行	奥 忍 (関西外国語大学)
企画協力	菅 道子 (和歌山大学)
	笹野 恵理子 (立命館大学)
	杉江 淑子 (滋賀大学)
	村尾 忠廣 ((公社) 才能教育研究会)
ゲスト	河村 晴久 (観世流シテ方能楽師・重要無形文化財 「能楽」総合認定保持者)
授業協力	相模 浩史 (同志社中学校)

(常任理事会企画)

プロジェクト研究

小・中学校の連携を踏まえた音楽科授業の実践研究Ⅱ 64

—— 音楽づくり・創作と他の領域・分野との関連を図った学びの探究を通して ——

企画・司会	石上 則子 (元東京学芸大学)
	佐野 靖 (東京藝術大学)
	市川 恵 (東京藝術大学)
	萩原 史織 (東京藝術大学)
話題提供	プロジェクト研究ワーキングチーム

(共同企画Ⅰ) パネルディスカッション

子どもたちの創造性の芽生えの瞬間をとらえる 72

—— 音楽の視点・美術の視点 ——

企画・司会	小川 容子 (岡山大学)
話題提供	三村 悠美子 (岡山大学附属中学校)
	武田 聡一郎 (岡山大学附属中学校)
	松浦 藍 (岡山市立福浜中学校)
	廣畑 まゆ美 (兵庫教育大学大学院生)
指定討論者	清田 哲男 (岡山大学)

(共同企画Ⅱ) ラウンドテーブル

ELANがひらく幼児の音・音楽の世界 74

企画・司会・話題提供	水崎 誠 (東京学芸大学)
話題提供	香曾我部 琢 (宮城教育大学)
	中野 圭祐 (國學院大學)
指定討論	吉永 早苗 (東京家政学院大学)

(共同企画Ⅲ) ラウンドテーブル

音楽科教育の実践研究を問い直す 76

企画・話題提供	檜下 達也 (京都教育大学)
	多賀 秀紀 (富山大学)
話題提供	小山 英恵 (東京学芸大学)
	笹野 恵理子 (立命館大学)

(共同企画Ⅳ) パネルディスカッション

新時代の学校音楽教育 78

—— 音楽科教育の意義の再定義 ——

企画・司会 菅 裕 (宮崎大学)
話題提供 津 田 正 之 (国立音楽大学)
齊 藤 忠 彦 (信州大学)
高 見 仁 志 (佛教大学)

(共同企画Ⅴ) ラウンドテーブル

学校教育における音楽の役割と意義 その1 80

—— 高知大学教育学部附属小学校の「音楽づくり」に着目して ——

企画・話題提供 三 村 真 弓 (エリザベト音楽大学)
話題提供・指定討論 坪 能 由紀子 (日本女子大学名誉教授)
話題提供 金 奎 道 (高知大学)
堀 内 知佐乃 (高知大学教育学部附属小学校)

(共同企画Ⅵ) ラウンドテーブル

音楽の基礎力を培うアクティブ・リスニング 82

—— 就学前教育・学校教育・教員養成を繋ぐコダーイ・アプローチ ——

企画・話題提供 尾 見 敦 子 (川村学園女子大学名誉教授)
司会・話題提供 木 下 千 代 (兵庫教育大学)
指定討論者 山 本 幸 正 (埼玉学園大学)
話題提供 榎 田 光 代 (元うめのき保育園園長)
藤 山 和 可 (東京都公立小学校音楽専科)
鈴 木 太 一 (芝学園中学校・高等学校音楽科教諭)

(共同企画Ⅶ) ワークショップ

音楽を教材とする小学校授業の提案 84

—— 世界の音楽に目を向けることの利点に着目して ——

企画提案者 田 中 多佳子 (京都教育大学)
実践提案者 松 下 行 馬 (神戸市立水木小学校)
コメンテーター 本 多 佐保美 (千葉大学)

(共同企画Ⅷ) ラウンドテーブル

若手研究者が考える「わらべうた」のこれから 86

—— 教員養成での実践事例〈うたう・きく・つくる・のこす〉をキーワードに ——

司会・話題提供 伊 藤 裕 来 (横浜国立大学)
話題提供 浦 田 恵 子 (大阪教育大学)
山 口 聖 代 (桃山学院教育大学)
伊 原 木 幸 馬 (千里金蘭大学)

(共同企画Ⅸ) デモンストレーション

遠隔地をつなぐ音楽表現活動の可能性 88

—— リアルタイム型遠隔アンサンブルの実演と実践からの考察 ——

企画・サクソフォン等実演 酒 井 勇 也 (宮崎大学)
話題提供・ピアノ実演 四 童 子 薫 (西日本短期大学)

(共同企画Ⅹ) デモンストレーション

モンゴルの音楽「馬頭琴」「ホーミー」の紹介・啓発に向けて..... 90

—— 民族音楽の教材化に有効な方法を考える ——

企画・進行	芳賀均	(北海道教育大学旭川校)
実演	阿斯罕	(北海道教育大学旭川校大学院生)
話題提供	芳賀真衣	(浜頓別町立浜頓別小学校)
	大野紗依	(新冠町立新冠小学校)
	森健一郎	(北海道教育大学釧路校)

(院生フォーラム)

院生フォーラム..... 92

—— 音楽教育を2つの視点から考える ——

全体・Aグループ司会進行	松村依莉	(京都教育大学大学院生)
Aグループメンバー	池上尚子	(京都教育大学大学院生)
	森美里	(京都教育大学大学院生)
Bグループ司会進行	宮原舞	(京都教育大学大学院生)
Bグループメンバー	山崎圭智	(京都教育大学大学院生)
大会実行委員担当者	田中多佳子	(京都教育大学)

第52回大会記録..... 94

例会報告..... 101

『音楽教育学』投稿規定..... 103

編集後記

編集委員